

学校だより

たむら



平成26年3月28日 第10号

3月14日（金）は卒業式でした。卒業生の新たな旅立ちへの思いが伝わってきました。また、厳粛な中に、卒業生と在校生の温かな心の交流が感じられるとてもよい式でした。心のこもった卒業式ができたことをとてもうれしく思っています。

今、別れと出会いが重なる節目の時期を迎えています。この4月、47名の子どもたち全員が、それぞれ新たな目標を持って心新たにスタートしてくれることを心から願っています。

### ☆ 輝く未来に、心からのエールを贈ります



「お別れの言葉」の場面で、卒業生一人ひとりがそれぞれの思いや夢・希望を語っているところです。一つ一つのことばが胸に届きました。そして、それらの言葉から確かな成長を感じました。

卒業生は、信頼できるリーダーとして、日々先頭に立って活動に取り組み、模範を示してくれました。そして、学校全体の「チーム意識」を高めてくれました。

まとまりがあり、何事にも前向きに取り組もうとするよい学級でした。  
二中での活躍を祈ります。

### 1年間の成長を感じます！

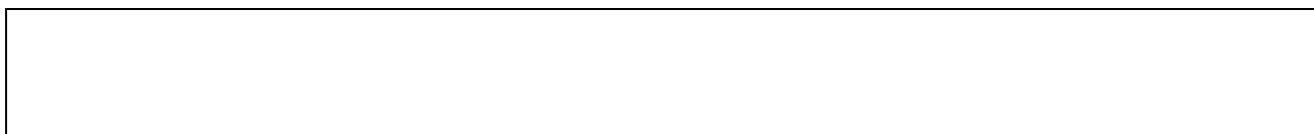
この1年間、学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」のもと、「凡事徹底を基盤として 知恵と心と体を「鍛える」」を方針に据えて、取組を進めてきました。子どもたちは、自らを鍛えようとする姿勢で取り組み、知・心・体のすべての面で着実に力をつけてきたように感じています。

学校評価結果をもとに、改善を加え、本校教育の更なる充実を目指していく所存です。今後とも、ご理解ご協力をお願いいたします。



### ■人事異動

すでに新聞等でご承知かと思いますが、今回の人事異動で、2名の職員が離任することになりました。



皆様には大変お世話になりました。心からお礼を申し上げます。

保護者やご家族の皆様、そして、地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動に多大なるお力添えをいただき、誠にありがとうございました。心から厚くお礼を申し上げます。

（文責：小坂 俊夫）

